

社会科学習指導案

1. 単元名「第3章 世界からみた日本の産業地域」

「3. 暮らしを支えるエネルギー」日本の電力供給・集中する原子力発電所

2. 単元について

自然環境・人口・資源と産業・生活文化・結びつき、を切り口にしながら、世界・地域・日本をとらえる学習を行う。学習指導要領では(3)「世界と比べてみた日本」に含まれ、世界と日本について中学生として必要な地理的知識を学び、現代世界および、日本の諸問題を考え、地域理解を深める部分にあたる。

3. 本時の学習内容について

日本は、その必要とする資源のほとんどを海外からの輸入に依存している。また、現代のエネルギーの中でも大きな役割を果たす「石油」については、ペルシャ湾を中心とした地域に偏在しており、その消費の多くが先進国に偏っているのが現在の世界の姿である。

日本の抱える「エネルギー問題」を切り口にしながら、「環境・経済・安全」といった多角的な視点から「新エネルギー」へのアプローチと今後の我々の生活のあるべき姿を考えさせたい。

4. 研究の視点とのかかわり

視点2.

一人ひとりの学びを共感的に捉え、観点や場面・方法を明らかにした「学び」や「指導」と一体化した評価の在り方。

本時の授業では、グループ活動を通して、設定された課題に向け生徒一人ひとりが互いに高め合いながら、考察を深める段階を重視し、「個人→グループ→クラス」の段階的なステップを踏むことで、「発表」「交流」を行う。

(*→基礎基本に関わる評価)

また、コジェネ（燃料電池の使用）、最新の技術や話題については、教師側で演示実験を通して、生徒の興味関心を喚起し、今後の生活や学習にその成果を託したい。

(*→発展的内容に関わる評価)

○ミニレポートによる評価

発電方法と環境問題の関わりについて順位付けを行い、ミニレポート化して提出。

○グループ発表による評価

黒板への掲示によるグループ発表を行い、学級集団の持つ、基礎知識を確認する。

○単元テストによる評価

授業内容、提出されたノート、プリントから定着度を判断し、単元テストを作成する。

5. 指導計画・評価計画

	単元	時	単元目標	主な活動	観点別評価項目				留意点
					関	思	資	知	
第3章 世界から みた日本 の産業 地域	①日本社会を世界の中でみると	1	世界の石油の移動はどのようにしているのだろうか。 国内総生産やエネルギー消費量から何がわかるだろうか。	エネルギーについて、日本はその多くを海外に依存していることに気づき、海外との結びつきによって成り立っていることを理解する。	① ②		②		
	②食べ物はどこで ★日本各地の農産物をみてみよう ★南九州の畜産	2	世界と日本の食料需給はどのようにになっているのだろうか。	日本の食料自給率が低いことを理解する。 日本における特色ある農業と農業の変容について理解する。	① ② ⑥	⑥ ⑤	② ⑤	⑤ ③	
	③暮らしを支えるエネルギー	2	資源の分布や消費にはどのような特色があるのだろうか。 エネルギー問題を解決するためにどのような努力が行われているのだろうか。	世界最大の石油生産地がペルシア湾であることを理解する。 化石燃料や原子力発電の長所短所を捉え、環境問題とエネルギー問題の両立について考察を深めることができる。	① ②	⑤	② ⑤	⑤	
	④モノづくりはどこで ★日本各地の伝統的な工芸品をみてみよう	2	世界と日本の工業にはどのような地域的特色があるのだろうか。 伝統工芸品や地場産業の製品を調べてみよう。	アジアNIESやASEANの発展について理解することができる。 日本各地にある伝統工芸品に着目し、その特色を理解する。	① ② ⑥	⑥	②	③	
	★日本の公害と地域 ★あふれる産業廃棄物	1	公害の歴史について学び、環境について考えよう。 産業廃棄物の問題について考えよう。	水俣病を例として、公害問題について考察する。 産業廃棄物の減量に取り組む必要性について理解する。	① ② ⑥	⑥ ⑤	② ⑤	⑤	
	⑤広がるサービス産業 ⑥地球を消費する私たち	1	サービス産業にはどのようなものがあるのだろうか。 大量消費生活について考える。	大阪を例に、サービス産業が盛んになった理由を考える。 大量消費によってもたらされる環境問題について考察する。	① ②		②		
	単元のまとめ 評価	1	単元テスト	単元の内容が定着しているか。	② ③	④ ⑦	② ④ ⑦	④ ⑦	

- ①授業への参加・予習復習のための提出物 ②ノート提出 ③課題プリント提出
④単元テスト ⑤ミニレポート提出 ⑥ファイル課題提出 ⑦定期テスト

6. 本時の展開

	主な学習活動	教師の関わり	自立共生共創	評価規準
課題把握	<p>前時の復習 本時の課題の把握</p> <p>課題提示1～発電方法を考えよう～ 電気エネルギーは、どのような方法で、供給されているのだろうか？</p>		<p>前時までの学習を生かし、新たな学習に臨もうとする姿勢が見られる。</p>	<p>課題プリント提出 (A)</p>
課題解決	<p>グループ活動</p> <p>8種類の写真カードから、それぞれの発電方法(エネルギー)を考えよう。</p> <p>各グループ内で協力しあいながら考察を行う。</p> <p>黒板上に掲示作業を行い、考察を発表しよう。</p> <p>各グループによって、掲示された内容を比較しながら、正答を示し、評価を行う。太陽光と太陽熱の違いや波力発電など、生徒が間違いやすい又は、知識として不十分な点についての補完を行う。</p> <p>課題提示2～ミニレポート作成～ ・8種類の発電方法をクリーンな順に並べてみよう。 ・火力発電の問題点を考えよう。</p>	<p>カードの配布</p> <p>各グループを周りながら考察の支援を行う。</p> <p>レポートの回収 レポートへの解説 レポートへの評価</p>	<p>グループ内で協力し、様々な発電方法を考察・予想する。</p> <p>自身の考えを基に、クリーンエネルギーとは何かを捉えることができているか。</p>	<p>既得の知識を基にしながら、様々なエネルギーに対する知識を広げることができている。(B) 掲示された発表を持って、グループ評価</p> <p>ミニレポートの作成を通して、自らの考えを表現することができている。(B) 化石燃料・原子力・自然エネルギーの分類ができている。(A)</p>
発展	<p>演示実験 最近注目されているこのエネルギーの正体は？</p> <p>エネルギーの正体を探る</p>	<p>演示・解説</p>	<p>発展的な知識の獲得に向けて、意欲を持った姿勢で臨むことができているか。</p>	<p>社会事象に関心を持ち、自ら新たな知識を獲得しようとしている。</p>